世界文化遺産都市

慶州

慶州歴史遺跡地区

慶州歴史遺跡地区には、新羅の歴史と文化が一目で分かるほど、多様な遺産が散在している。遺跡の類いによって、仏教美術の宝庫である南山地区、千年王朝の宮廷跡地である月城地区、新羅王陵をはじめとする古墳群分布地域である大陵苑地区、新羅仏教の精髄である皇龍寺跡地区、王京の防御施設の核心となる山城地区に分けられます。新羅千年(B.C57-A.D935)の首都である慶州の歴史と文化がそのまま残されている仏教遺跡、王京遺跡が保存されており、遺跡の密集度や多様性が優れた遺跡として評価されている。

バス路線 60, 61

仏国寺・石窟庵 10D

仏国寺は、751年(景徳王10年)に当時の宰相金大城(キム・デソン)が創建した寺院で、1973年に現在の姿に復元された。多宝塔、釈迦塔、青雲橋、白雲橋、蓮華橋、七宝橋など、現代にある造形物全てが新羅の仏教美術の優れた造形美を見せており、法堂と堂が建てられている基壇上の伽藍そのものが仏国を象徴している。石窟庵は、韓国を代表する石窟寺院で、金大城(キム・デソン)が現生の両親のために仏国寺を、そして前世の両親のために石仏寺(石窟庵)を創建した。美しいお釈迦さまの姿を粗めの花こう岩で表現したのは、統一新羅時代の仏教美術の白眉といえる。

仏国寺 仏国路385 / 054)746-9913 / バス路線 10, 11, 12, 700
石窟庵 仏国路873-243 / 054)746-9933 / バス路線 12

韓国の歴史村 7A

良洞村は、500年の歴史を受け継ぐ韓国の代表的な伝統村である。昔の建築、及び生活様式の伝承・保存が認められ、東江書院、玉山書院、独楽堂と共に世界文化遺産に指定された。朝鮮時代の貴族住宅を含む150軒余りの瓦屋と茅葺き屋根が古色蒼然としている。慶州孫氏と驪江李氏の両一族によって形成された集成村で、多くの人材が輩出された村である。ここでは昔の環境と生活様式が観賞でき、儒教の伝統文化や慣習、古宅体験もできる。

江東面良洞マウルギル134 / 054)762-2630
バス路線 203, 252

大陵苑 4f

大陵苑は、「味郡王陵…在位23年にして崩御され大陵に葬られた。」という三国史記の記録から由来しています。味郡王陵、黄南大塚、天馬塚など23基余りの古墳が密集しており、白樺樹皮製の障泥に描かれた天馬図や金冠、金製腰帯などの数々点もの国宝級の遺物が発掘された天馬塚は、発掘された遺物と共に内部が公開されており、新羅人の建墓形式や文化を窺い知ることができる。

鳳林路9 / 054-750-8650
バス路線 60, 61

瞻星台 6g

天文観測関連の建築物で、二重基壇の上に高さ30cmの石が27段積み重ねており、頂上部に「井」の字形をした四角い石が積まれている。構造や構成は勾配、石材一つにも象徴的な意味が含まれている。頂上部の「井」型の石の長さが基壇部の長さの丁度半分である点など、様々な部分が科学的、且つ神秘さで満たされている。

瞻星路140-25 / バス路線 60, 61

鶏林 5g

州金氏の始祖、金閼智(キム・アルチ)の誕生説話が語り継がれている所。森の中で鶏の鳴き声を耳にしたので行ってみると、大樹の枝に黄金の櫃が引っかかっており、その中から男の子が出てきたという説話が伝えられている。新羅建国初期から存在し、2千年の歳月を受け継いできた森である。

校洞1 / バス路線 60, 61

月城 6h

新羅の王宮があった所で、半月城、新月城、在城と呼ばれる。しかし現在は、王宮の痕跡を探すのが困難であり、朝鮮英祖時代に作られた石氷庫と自然城壁の一部、城壁周囲に城を保護するために掘られた堀跡が残っている。

仁旺洞, 校洞地帯 / バス路線 11, 60, 61, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 607, 609, 700

国立慶州博物館 8h

燈ひやから新羅千年の歴史と芸術が一目で分かるように纏められた所で、聖徳大王神鐘(別名:エミレの鐘)を含む華麗な金冠や仏像などの慶州各地で発掘された3千点余りの遺物が、常設展示室(新羅歴史観・新羅美術館・月池館)、屋外展示場、特別展示室で観賞できる。自動音声ガイドサービス(韓国語、英語、日本語、中国語)を使用すると、より充実した観覧を楽しむことができる。

日精路186 / 054)740-7500
バス路線 11, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 607, 609, 700
観覧時間 09:00~18:00(土曜日と休日は1時間延長)
夜間開場 09:00~21:00(3月から12月までは毎週土曜日開場) ＊毎週月曜日と1月1日は休館

月淨橋 5h

月精橋は景徳王19年(760年)に建立された橋で、月城の西に位置し雨川に架けられていた。南山と王宮を結ぶ交通路であり、華麗な宮殿の足だった。橋は長さ66.15m、幅9m、高さ9mの規模で2009年に復元され、門楼は面積169.92㎡、高さ13.82mの規模で2対が2017年に復元された。

校洞274 / バス路線 60, 61

東宮と月池(雁鴨池) 8g

国の慶事を迎え祝宴が開かれた東宮で文武王19年(679年)に建てられた。月池は、「宮中に池を掘り、山を築き、草花を植え、不思議な獣を育てた」と三国史記(文武王14年)に記録されており、君臣の宴会や貴賓接待用の場としても利用された。月池は、東西南北約190m規模の人工池で、朝鮮時代からは「雁鴨池」とも呼ばれた。

源花路102 / 054)772-4041
バス路線 11, 600, 601, 602, 603, 604, 605, 607, 609, 700

校村韓屋村 4h

校村は瑤石宮があった所で、校村村と呼ばれていたのは慶州郷校があるためである。周辺一帯は整備され、各種伝統文化体験場などの民俗文化教育の場として運営されており、有名な慶州校洞崔氏の古宅が残っている。

校村ギル39-9 / 054)773-6142
バス路線 60, 61

皇龍寺址 9g

553年に着工し645年(善徳女王14年)に完成した。宮廷を建てようとした皇龍が現れたために寺を建てたという伝説が言い伝えられている。「新羅は仏様が宿る地」という新羅人の仏教観がとてもよく現れており、画家率居(ソルコ)が描いたとされる「金堂壁画」があったところである。また、新羅の三つの宝物(新羅三宝)のうちの2つである皇龍寺九層木塔と金堂三尊丈六像が所蔵されていた。現在は木塔跡と金堂跡などから当時の規模を察することができる。

バス路線 10, 16, 100, 100-1, 150, 150-1, 700

慶州郷校 5g

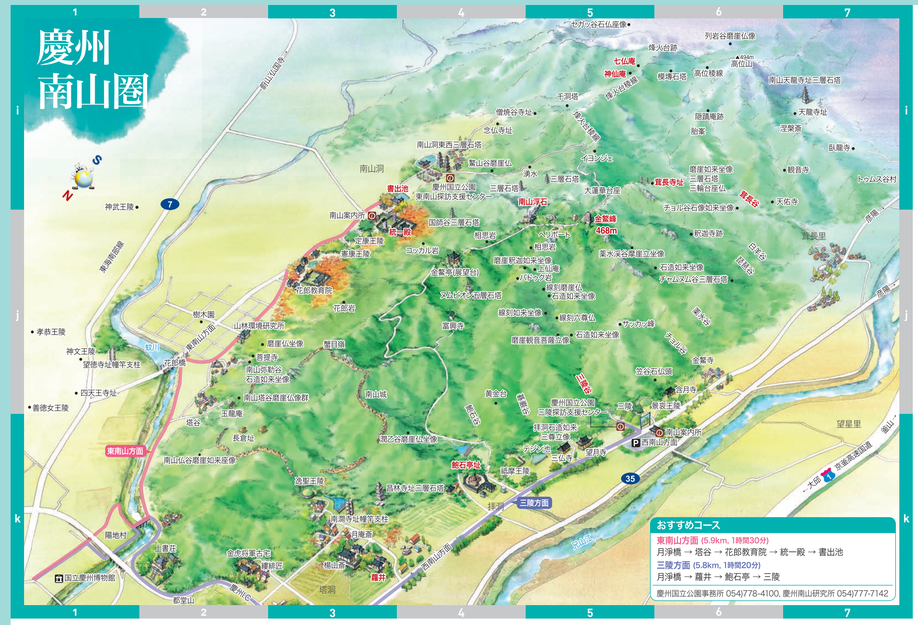
新羅神文王2年に創建された国学(教育機関)があった所である。慶州郷校の創建時期ははっきりと分かっていないが、朝鮮成宗23年にソワルの成均館を模範に再建されたと言われている。毎週土・日曜日は1泊2日で郷校で礼節、儀礼、漢文書籍などが体験できる。

校村アンギル27-20 / 054)775-3624

芬皇寺 7C

634年(善徳女王3年)に創建された新羅7伽藍の一つで、元暁大師や慈蔵律師など、韓国仏教の中心的高僧たちが修業した寺である。境内には埼塔を模倣した国宝第30号の芬皇寺模塔石塔があり、新羅時代の石塔の中で最初に作られたものである。隣にある皇龍寺と共に新羅を代表する寺院であった。

芬皇路94-11 / 054)742-9922
バス路線 10, 16, 100, 100-1, 150, 150-1, 700



三陵の森 5j

三陵の森は慶州南山の西側に位置し、サンヌン(三陵)を担いでいる松森だ。陵を囲った一抱えもある沢山の松が一斉に舞うように調和を成している場所だ。

拝礼洞 / バス路線 500, 503, 505, 506, 507, 508

昌林寺址 3k

新羅で最初に宮廷を建立した所として知られているが、現在は三層石塔と奇異な形の亀跌など、昌林寺跡のみが残されている。三層石塔は南山で最も大きい規模である。基壇部には四つの八部神衆が残っているが、その中でも阿修羅像が特別に有名である。

バス路線 500, 505, 506, 508

鮑石亭址 4k

鮑石亭は新羅王室で祭祀を行っていた所である。現在は過去の姿を知んと見ることはできず、「流觴曲水宴」の痕跡である全長約22mの水口(溝)のみが残っている。景哀王が狩猟中に襲撃を受けた所として知られている。

南山雁鴨路816 / 054)745-8484
バス路線 500, 505, 506, 508

三陵谷 5j

谷の入口に三つの陵があることから三陵谷と呼ばれており、石仏坐像をはじめ線刻六尊仏、石像如来坐像など、南山にある40余りの谷の中で最も多くの仏教遺跡を持つ所である。

バス路線 500, 505, 506, 508

茸長谷 6i

茸長谷は南山の高位峰と金鰲峰の間に位置する。茸長寺谷三層石塔などによって茸長谷の神秘さがより加味されている。梅月堂金時習(キム・シスプ)は、ここで韓国初の漢文小説である「金鰲神話」を執筆した。

バス路線 500, 505, 506, 508

南山塔谷磨崖仏像群 2j

この一帯は、統一新羅時代に神印寺というお寺があった所で、高さ9mに至る大きな四角岩に様々な仏像が絵画的に描写されている。岩の北面には左右に九層・七層木塔が2基があり、基壇から相輪部まで完全な形状を備えているために、新羅木塔様式の研究における重要な資料となっている。また、南側の岩面には三尊仏坐像と菩薩像、東側の岩面には仏像、菩薩、僧侶、そして飛天像が彫られている。

バス路線 11, 604

統一殿 4j

統一殿は、三国統一の主役である太宗武烈王と金庾信将軍、文武王の遺影を奉安する所で、回廊に沿って記録画が展示されている。

七仏庵ギル6 / 054)748-1850 / バス路線 11, 604

書出池 4i

ここは新羅時代から伝われる池で、昭知王の命を救ったという手紙が出て来たことから書出池と呼ぶ。池には二実堂という東屋が水の中から湧き上がったように石柱の上に立っており、半分は水の上に浮かんでいるような「コ」字形になっている。

南山ギル17 / バス路線 11

神仙庵磨崖薩半跏像、七仏庵磨崖仏像群 5i

神仙庵磨崖薩半跏像は、絶壁の裾に雲に乗って俗界に下降する姿で彫られており、菩薩像の頭には三面宝冠をかぶり、口元は微笑を浮かべている。国宝第312号に昇格指定された慶州南山七仏庵磨崖仏像群は、慶州の南山にある数多くの仏像の中でも代表的な磨崖仏像群である。

バス路線 11

慶州HICO 6m

2015年3月2日にオープンした慶州ハイコ (HICO) は3、500人を収容することができる国際会議センター型コンベンションセンターとして観光特区である普門団地の中心に位置しています。周辺の美しい景色と宿泊、レジャーなど様々なアメニティ、観光施設を備えており、国際機関、企業、政府などコンベンション主催者に脚光を浴びていいる。

普門路507 / 054)702-1000 / 09:00~21:00(年中無休) / www.hicocity.kr
バス路線 10, 18, 100, 100-1, 150-1, 700

慶州東宮園 2l

韓国で最初の動植物園だった東宮と月池を現代的に再現した所である。総面積64,830㎡、主な見どころとして東宮植物園と慶州パードパークがあり、道市民と共にする農業体験空間もあるなど、ファミリー向けの観光地である。

運営時間: 09:00~20:00 / 年中無休 / 普門路74-14
054)779-8725 / gyeongjuepg.kr / バス路線 10, 16, 18, 100-1, 150-1, 700

慶州エキスポ大公園 6n

世界を一つにする文化体験の場「慶州世界文化エキスポ公園」が、「休息」と「文化」と「体験」がある常設公園として新しく誕生した。慶州エキスポ公園は、1998年にオープンし、現在まで5回にわたり開催されており、国内外から多くの観覧客が訪れる「韓国を代表する文化祭りの場」「韓国一の歴史・文化体験公園」である。

鏡湖路614 / 054)740-3021
バス路線 10, 16, 18, 100, 100-1, 150, 150-1, 700

普門観光団地テーマパーク

慶州ワールド	普門路544	054)745-7711
カリフォルニアビーチ	普門路544 慶州ワールド	054)745-7711
うさぎ くま 博物館	普仏路280-34	054)746-1991
カンドンウォーターパーク	普仏路391	1588-0776
思い出のタルトンネ	普仏路216-4	054)748-5002
韓国大衆音楽博物館	エキスポ路9	054)776-5502
慶州世界自動車博物館	普門路132-22	054)742-8900
キドルト博物館	普門路132-16	054)744-7997

東海圏

祇林寺 11C

文武大王面祇林路437-4
054)744-2292 / バス路線 130

骨窟寺 11C

文武大王面祇林路101-5
054)745-0246 / バス路線 130

感恩寺址 13D

文武大王面感恩里55-1
バス路線 150, 150-1

利見台 13D

甘浦邑東海岸路1480-12
バス路線 150, 150-1

文武大王陵(大王岩) 13D

文武大王面奉吉海岸ギル41
バス路線 150, 150-1

慶州陽南柱状節理 13E

陽南面品川里405-7
バス路線 150, 150-1

慶州の海水浴場

054)779-6323

観星ソルパッ(松原)海水浴場 陽南面陽南路58-38
典村ソルパッ(松原)海水浴場 甘浦邑東海岸路2008-6
奉吉大王岩海水浴場 文武大王面奉吉海岸ギル33
羅亭コウンモレ海水浴場 甘浦邑東海岸路1978
五柳コアラ海水浴場 甘浦邑東海岸路2468-7